

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~なかよく 明るく つよく正しく~

第3回学校運営協議会

1月22日(木)、第3回学校運営協議会を開催しました。当日は、はじめに授業参観をしていただき、各学年で子供たちが意欲的に学ぶ姿や、友達と考えを交流しながら学習を深めていく様子を観ていただきました。

その後の協議では、今年度本校がめざしている児童像である「主体的に学び表現し合う子」「自他を大切にする子」「健やかな心と体をつくる子」を育むための取組について、これまでの成果と課題を説明しました。学年担任制や40分授業を生かした授業改善の成果、子供たちの学習意欲や人間関係の育ちについて共有するとともに、今後さらに工夫が必要な点についてもお伝えしました。

委員の皆様からの感想と意見の一部を紹介します。



- ・どの学年も楽しそうに学習に向かう児童の姿を見ることができた。
- ・前回の授業参観より、集中して授業に取り組んでいる様子を見ることができた。
- ・授業の中で、友達のよいところを認める発言や活動が見られた。日常の授業の中でも「自他を大切にする子」を育むことができると感じた。
- ・整理整頓の指導もよくできている。
- ・Q-Uで大変よい結果が出ている。今年度の取組の大きな成果を感じる。
- ・4年生フロアに「遊びのおきて」という掲示があった。子供たちに考えさせたおきてということであるが、社会に出て必要な人との関わり方を学ぶことのできるとてもよい掲示だと感じた。
- ・5年生は全国体力調査で全国平均より男女とも持久力が高くなっている。持久力が高い集団は、粘り強く頑張れる力をもっている学習集団である。学級崩壊する集団の持久力は低い。
- ・脳トレで有名な川島教授が、スマホ等の使い過ぎが脳の発達に悪影響を及ぼすことを科学的な根拠をもとに伝えている。学力にも影響があるので、使用時間等の啓発を引き続きしていく必要がある。

5年生～学習の成果を紹介～

5年生は、総合的な学習の時間に「食品ロス」や「真庭市くらしの循環センターのバイオ液肥」など、私たちのくらしと環境に関わるテーマについて調べました。食品が捨てられてしまう現状や、生ごみを資源として生かす真庭市の取組について、ゲストティーチャーから学んだり、実際に見学に行って理解を深めたりしてきました。学習のまとめとして、分かったことをグループごとにプレゼンテーションにまとめ、1年生から6年生の教室を回って説明しました。クイズ形式で問い合わせたり、イラストを使ったりするなど、相手に分かりやすく伝える工夫が随所に見られました。

また、学習の成果をポスターにして真庭市役所、エスパス、スミダ商店、岡本旅館に掲示しています。ご協力に感謝申し上げます。



2年生と4年生で紹介している様子



真庭市役所に掲示しているポスター

読み聞かせボランティア

今年度も、久世図書館の読み聞かせボランティアの皆様にご協力いただき、読書活動を進めています。ありがとうございます。先日は4年生を対象に読み聞かせの時間がありました。物語の世界に引き込まれるように、子供たちは真剣な表情で耳を傾け、ときには笑顔を見せながら楽しんでいました。普段は自分から手に取らないような絵本や、思わず「へえ」と声が出るような新しい発見のある内容に触れることで、読書への興味や関心が広がる貴重な機会となっています。読み聞かせは、言葉の豊かさや想像力を育むとともに、本を好きになるきっかけづくりとして大切な取組です。



表彰紹介

2025年おか山っ子支部審査

特選 1年 國本恭叶 3年 小林 華 5年 松田風香
準特選 2年 金子実央 兼田寿華 5年 角田みお菜

